

SS31L BSL 用 心拍出量トランスデューサ

SS31Lは心拍出量トランスデューサです。
非観血で心拍出量の関連するパラメータを出力します。
正確な高周波の電流出力機能を内蔵しており、電流用の電極貼付箇所の組織から流れる微弱な電流(400 μ A rms @ 100 kHz sine wave)を除外します。
検知用の電極は電圧を検知します。
電流は一定なので、検知される電圧は組織容量の生体インピーダンスの特性に比例します。



SS31Lはインピーダンス (Z) を出力しリアルタイムでインピーダンスの導関数 (dZ) を出力します。BIOPACのEL506 生体インピーダンスひも状電極と一緒に使用することが最適となります。

- 様々な条件下での心拍出量の変化を測定するために SS31L を使用します。(横になった状態、座位、立った状態、および運動後)
- 静止状態の被験者に使用します ; SS31L はモーションアーチファクトに敏感です。
- サンプルの SS31L 設定とデータに関しては BSL PRO レッスン H21 インピーダンス心電図をご参照ください。

仕様

出力 :

インピーダンス (Z) (50mV=100 Ω)

導関数インピーダンス (dZ) (5mV=2 Ω /秒)

動作周波数 : 100KHz 正弦波

電流レベル : 400 μ A (rms)

バンド幅 : (BSL PRO ソフトウェアで制御可)

Z : DC—100Hz

dZ : DC—100Hz

寸法 : 14cm (長さ) \times 9.1cm (幅) \times 2.9cm (高さ)

重量 : 400g

聴診器の長さ

電極クリップは、標準のスナップ電極に接続します (EL506 推奨)